

| 日程 | 研究科 | 区分 | 試験科目 |
|-----|--------|--------------|------------------------|
| B日程 | 経済学研究科 | 一般 外国人留学生 | 専門科目 (経営・会計学に関する問題) |

経営・会計学に関する問題

問

以下の3問のうちから1問を選択し、解答用紙に解答しなさい。

1. コーポレート・ガバナンス（企業統治）に関し、「企業は誰のものか」という議論は1930年代から長く続いてきた議論である。その主な潮流を踏まえながら、あなたの考えを論じなさい。
2. 日本企業の人的資源管理の特徴の一つに出向・転籍制度がある。また、近年中高年社員を対象とし役職定年制度や早期退職制度を導入する企業も増加している。なぜ、これらの人事制度を日本企業は導入する必要があるのか、またその問題点・課題を論じなさい。
3. M&A（企業の合併・買収）は近年あらゆる業界で用いられている経営手法の一つである。M&Aに関するおおよその類型化を示したのちに、具体的な事例を一つ挙げながら同事例でM&Aを用いた利点を論じなさい。